

「相模原市公共施設マネジメント推進プラン・アクションプログラム(案)」 に関するパブリックコメント手続の実施結果について

1 概要

本市では、厳しい財政状況の中において多くの公共施設の老朽化が進んでおり、公共施設の在り方を抜本的に見直していく必要があることから、平成29年3月に相模原市公共施設マネジメント推進プラン(以下「推進プラン」という。)を策定し、集約化・複合化等による公共施設の再編・再配置を進めるための検討の方向性を示したところです。

相模原市公共施設マネジメント推進プラン・アクションプログラムは、推進プランに基づき令和11年度までに実施する対策内容を定めるとともに、市民対話ワークショップ等による具体的な再編事業の実施に向けた取組として、「光が丘地区学校跡施設(青葉小学校)利活用基本構想」及び「津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本方針」を含めた計画として策定するものです。

この度、同計画を策定するに当たり、市民の皆様からのご意見を募集いたしました。

その結果、63人の方から75件のご意見をいただき、お寄せいただいたご意見についての意見募集の概要、ご意見の内容及びご意見に対する本市の考え方を次のとおり公表します。

なお、いただいたご意見につきましては、今後の取組に生かしてまいります。

2 意見募集の概要

- ・ 募集期間 令和4年6月15日(水)～令和4年7月14日(木) <必着>
- ・ 募集方法 直接持参、郵送、ファクス、電子メール
- ・ 周知方法 市ホームページ、広報さがみはら、窓口等への配架

資料の配架場所

アセットマネジメント推進課、各行政資料コーナー、各まちづくりセンター(城山・橋本・中央6地区・大野南まちづくりセンターを除く)、各出張所、各公民館(沢井公民館を除く)、各図書館、市立公文書館

3 結果

(1) 意見の提出方法

意見数		63人(75件)
内 訳	直接持参	9人(9件)
	郵送	12人(13件)
	ファクス	32人(34件)
	電子メール	10人(19件)

(2) 意見に対する本市の考え方の区分

ア：計画案等に意見を反映するもの

イ：意見の趣旨を踏まえて取組を推進するもの

ウ：今後の参考とするもの

エ：その他（今回の意見募集の趣旨・範囲と異なる意見など）

(3) 件数と本市の考え方の区分

項目	件数	市の考え方の区分			
		ア	イ	ウ	エ
青葉小学校に関するもの	1			1	
南市民ホールに関するもの	59			59	
図書館相武台分館に関するもの	4			4	
相武台地区小学校に関するもの	1		1		
光が丘地区学校跡施設（青葉小学校）利活用基本構想に関するもの	7		2	5	
津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本方針に関するもの	1			1	
今回の意見募集の趣旨・範囲と異なる意見	2				2
合計	75		3	70	2

(4) 意見の内容及びご意見に対する本市の考え方

通番	意見の趣旨	市の考え方	区分
青葉小学校に関するもの			
1	<p>青葉小学校については2025年度に廃校予定であると同っている。その跡地についてだが、タイミングの問題もあろうかと思うが、現在、淵野辺駅南口周辺の公共施設の再整備が予定されており、市立図書館の工事の際の代替仮施設として、この校舎を使えないかと思った。若干距離としては離れているが。近隣の多摩市・世田谷区等で、公共図書館の仮施設として、廃校になった学校校舎が使われた例がある。</p>	<p>青葉小学校については、令和7年4月に閉校を予定しており、現在、閉校後の跡施設の速やかな利活用に向け、光が丘地区の皆様とともに検討を行っているところです。</p> <p>昨年度は、本アクションプログラムのリーディングプロジェクトとして市民対話ワークショップやオープンハウスを実施し、「光が丘ランドマーク」を基本理念とした基本構想案をまとめたところです。</p> <p>このため、ご意見にある図書館の仮設としての活用は、タイミングとしても難しいと考えますが、今後の参考とさせていただきます。</p>	ウ
南市民ホールに関するもの			
2	<p>南市民ホール存続を切願する。</p> <p>65名の会員からなる東林芸能同好会に所属する者である。</p> <p>日本舞踊、レクダンス、カラオケを趣味とする私たちは、毎年の発表会を目標に日々練習に励んでおり、それが生きがいであり健康維持に繋がっている。コロナによるここ2年間の発表中止は、半数の会員が気力を失い、足腰の弱さを訴え退会し新旧入れ代わった。舞台に立つ目標と喜びは如何に元気と勇気を与えてくれている事かと痛感している。また、地域の皆さんには毎年楽しみにして頂き、沢山の(300人)御来場を頂きふれあいの場ともなっている。南市民ホールを失う事はこれらを全て失う事になる。</p> <p>集約化について</p>	<p>本市においては、昭和40年代から50年代にかけて多くの公共施設を整備し、これらの施設が一斉に改修・更新の時期を迎えています。人口減少や少子高齢化が進み、厳しい財政状況が想定される中、今ある全ての施設を維持することは困難な状況にあります。</p> <p>南市民ホールは、市民の皆様が芸術文化の鑑賞又は活動を行う場として、長年市民に親しまれてきた施設ですが、建設から40年近く経過し、老朽化に伴う設備や建物の改修が必要な時期を迎えています。</p> <p>ホールは特殊な構造や設備が多いため、他の公共施設と比較して多額の改修費用がかかる一方、南市民ホールは、南区内にある他のホール機能を有する施設と比べ、稼働率が</p>	ウ

	<p>近隣の相模女子大学グリーンホールは別格と考えるべきである。料金、客席数からも一般市民、年金者が安易に借りられる所ではない。同じく多目的ホールについては客席数、控室（舞台化粧、衣装の着付け）照明など不適格である。</p>	<p>低い傾向にあるなど、運営面での課題が多い状況です。</p> <p>このため、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、次の大規模改修は行わず、大ホールや多目的ホールのある相模女子大学グリーンホールなど、周辺のホール機能を有する施設への集約化に向けた取組を実施することとしたものです。</p> <p>立地や客席数など、全てのご要望にお応えすることは難しい状況ですが、集約化後は、目的や活動内容に応じた施設をご利用いただくとともに、市としましても、南区はもとより、市全体の公共施設を有効活用しながら、市民の皆様の文化活動の場や鑑賞機会を確保できるよう検討してまいります。</p>	
3	<p>相模原南市民ホールについて、今後も必要だと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客席数がちょうど良い。（親近感があり、どの席からでも見やすい。） ・この地域において、重要な施設である。 		ウ
4	<p>南市民ホールを無くさないでほしい。</p>		ウ
5	<p>老朽化等が理由であれば、同規模の代替施設を建ててほしい。</p> <p>大野南地区は、幼稚園、小学校から大学まで多く人たちの学ぶ文教地区である。南市民ホールは、教育の文化活動の場である。又、多くの市民の文化の発信地区でもある。その観点からも、南市民ホールの存続を強く求める。</p>		ウ
6	<p>南市民ホールの集約化の具体的な内容として、類似の機能を持つ南区内の施設に集約するとのことだが、そのような施設はないと思う。グリーンホールだが、大ホールでは規模が大きすぎるし、多目的ホールでは逆に小さすぎて且つ基本形式の階段状の客席は高齢者には危険である。</p> <p>南区の多くの芸術・文化関連の団体にとって日頃の練習の発表の場として、400～500人ぐらいの客席数のホールは必須である。駅から徒歩で行くことができるし、トイレや楽屋を修復するなどして是非残して欲しいと思う。もし南市民ホールがなくなると、グリーンホールでは</p>		ウ

	<p>なく、交通の便から大和のシリウスや町田市民ホールなどに行かざるを得ないと考えている。南市民ホールは南区の中核的な役割を担ったホールであり、これを集約化の名のもとに無くしてしまうのは、文化芸術の振興を目指す政令指定都市として将来に禍根を残すことになる。</p>	
7	<p>相模原市南区の芸術・文化振興にとって相模原南市民ホールはなくてはならない文化施設である。もしなくなるとすればどうなるか、大多数の芸術文化活動をされている団体にとって、まさに手ごろな発表演奏の場が奪われてしまうのである。結果として芸術文化活動は衰退していくと思う。ひいては市民の生き甲斐や活力、潤いが失われていくのではと危惧する。これはこれからの相模原市にとってあってはならないことである。</p> <p>集約化して無くすという発想は分からなくはないが、もっと慎重に考えていただきたいと思う。</p>	ウ
8	<p>南市民ホールの集約化ではグリーンホールを想定されていると思うが、規模やホールの形態が合わず、代替案にはなりえないと思う。</p> <p>提案だが、ポーノの3階とか伊勢丹跡地に建設中の建物に新たな相応のホールは作れないか。是非検討をお願いしたい。</p> <p>ポーノが建設される時に、歌を歌えるようなところも当然作られるものと期待していたが大変残念だった。</p>	ウ
9	<p>私は高齢者だが、市内外での合唱活動を生き甲斐としている。</p> <p>グリーンホールや杜のホールも利用しているが、規模や利用料の面で</p>	ウ

	南市民ホールは大切な施設である。 是非残して頂きたく思う。		
1 0	相模原南市民ホールは、私達高齢な文化活動団体にとって身の丈に合う発表の場として大いに活用させて頂いている。どうか私達市民の声に耳を傾け、絶対残して頂きたい。		ウ
1 1	いろいろ学ぶのに利用させて頂いている。そちらに行くのが生き甲斐である。是非、残してほしい。		ウ
1 2	歴史ある南市民ホール。一度移転があり大野南地区にできたのを喜んだのを覚えている。 発表の場に参加したり、観客として参加したり、とても楽しませてもらっている。 是非、トイレや楽屋を整備して残してほしいと思う。		ウ
1 3	南市民ホールがなくなると聞き驚いている。コンサートを聴いたり、映画会に参加したり、公民館祭りのとき舞台上で歌ったりして、結構利用しているからである。駅から近く、400人規模の収容というのはとても利用しやすく、会場内はなだらかなスロープで、椅子も座り心地が良く、バリアフリー面でも満足である。(ちなみにグリーンホールは規模が大きく、私たちには日常的に使用できるものではない。多目的ホールは収容数が少なく、且つ階段の段差が高く高齢者にはとても危なっかしい。) 老朽化というなら、是非この機会に改修工事をして引き続き利用できるようにしてほしい。私達のささやかな楽しみ、元気の素を無くさないでほしい。市民に潤いとゆとりをもたらす芸術文化が大事にされる政令都市相模原を心から望む。南市民ホ		ウ

	ールを無くすのであれば、同規模のホールを建設してほしい。	
14	<p>地域に密着したホールとして、多くのイベントで利用させて頂いた。合唱のイベント、アンサンブルのイベント、市民合同演奏会の合唱の練習など多くの人が集まり、音や声を出すには、公民館とは違い多くのメリットのある重要なホールである。相模原市の文化の維持、発展の為に継続してほしい施設である。SDGsの観点からも音楽文化を維持する為に続けてほしい。</p>	ウ
15	<p>合唱活動、映画鑑賞などで利用してきた。人が集える暖かい雰囲気のあるいいホールである。</p> <p>運営の継続を希望する。</p>	ウ
16	<p>これまで相模原南市民ホールで演奏会に参加しホールで歌ったこと、合唱団の皆さんと真剣に取り組んだこと、笑い合ったこと、数々の思い出がある。地域の皆さんと距離が近く、その分気持ちも近く、ふれ合える場所であると思う。このような場所がなくなることに対しある種の焦燥感を持っている。</p> <p>是非、相模原南市民ホールの存続を希望する。</p>	ウ
17	<p>相模原南市民ホールの存続を強く望む。</p> <p>私は合唱活動をしており、長年、このホールを沢山使ってきた。アマチュアだけでなく、プロの方の演奏も多く聴き、地元の方も大勢いらしていた。地域密着の音楽、芸術文化の支え手として南市民ホールは大切である。</p> <p>子供たちに地元で質の高い教育をというSDGsの考えにも沿うものとする。</p>	ウ

18	<p>相模原南市民ホールの存続をお願いする。相模原南市民ホールは演劇鑑賞などで、演者の表情がよく見える距離感がとても良い。芝居やコンサートなど最適なホールである。相模原市民の文化・芸術育成の場をどうか残してほしい。</p>		ウ
19	<p>今から60年程前に農地を宅地に転換申請して新居を作った。以後、ここ南区で子供も育った。3年前、この子供を前に南市民ホールで、あじさい大学の卒業生で作った合唱団で、ささやかながら公演をさせていただいた。規模も丁度良く、子供たちもリタイア後、このホールで唄いたいと言っていた。南市民ホールは是非残すべきである。</p>		ウ
20	<p>私は、地元で演劇を見続けたいと相模原演劇鑑賞会で長い間、グリーンホールや南市民ホールで芝居を楽しんできた者である。</p> <p>特に、南市民ホールは、心豊かなひとときを得ることの出来る貴重な場なので、無くなることは困る。</p> <p>南市民ホールは、中くらいのホールで演技者の表情がよくわかり、観客と心がふれあう素敵な場である。</p> <p>これからも芝居やコンサートを南市民ホールで見続けていきたい。</p> <p>人の心を優しくする南市民ホールを無くさないでほしい。</p>		ウ
21	<p>私達高齢者にとっては、日々練習に励んでいる活動の発表の場として、是非残してほしいホールである。これだけ多くの方々が利用させていただける場は他にない。規模が丁度良く、駅から10分というのも最適である。市民の文化芸術の発展の為に是非残してほしい。</p>		ウ

2 2	<p>相模原南市民ホールについて、今後も必要だと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの席からでも見やすいから。 ・演者の表情がよく見えて、親近感がある。 ・芝居やコンサートなど最適なホールだからぜひ残してほしい。 		ウ
2 3	<p>私は友人の誘いで「相模原演劇鑑賞会」に入会した。5月25日に相模原南市民ホールにて、音楽と笑いを融合させた「マキタスポーツ」の「オトネタ」で音楽とおしゃべりを楽しんだ。私がこのホールを訪れたのは初めてだったが、音響は良く、少し古い感じがしたが、よいホールであると感じた。</p> <p>老朽化等が指摘されているようだが、長い間市民に親しまれてきた南市民ホールの存在は重要だと考える。また、多種多様な文化活動の場となっている「相模原南市民ホール」は、今後も必要であると考えます。</p>		ウ
2 4	<p>南市民ホールは、私たちのようにお芝居を楽しんでいる者にとっては素晴らしいホールである。</p> <p>座りごち、客席からの舞台の人たちと共有出来る空間が夢を与えてくれる。絶対になくさないで欲しい。</p>		ウ
2 5	<p>いつも南市民ホールで映画や芝居を楽しんでいる。とても観易く良いホールである。南区の財産として残して欲しい。</p>		ウ
2 6	<p>相模原南市民ホールの存続を強く望む。</p> <p>演劇についても、音楽についても、相模原南市民ホールは観客にとって、舞台で行われているパフォーマンスをどの席にいても臨場感を持って、身近に感じられる最適な大きさのホールである。今月7月は「中学</p>		ウ

	<p>生のための舞台技術ワークショップ、「中学校演劇発表会」、「演奏発表会」などが行われる。南市民ホールは中学生の発表の場であり、学びの場でもある。感性豊かな中学生の、このホールで育てられる感性と知性は、何物にも代えがたいと思う。そのほか相模原演劇鑑賞会の観劇会、市民の皆さんが参加する人間性を豊かにする多くの催しは、南市民ホールだからこそ行えるのだと思う。相模原南市民ホールの存続を強く望む。</p>	
27	<p>当該南市民ホールは、下記理由により今後も市民にとって必要だと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの席から見やすい。 ・大ホールと異なり演者の表情や声がよく見聞き出来、親近感がある。 ・芝居やコンサートなどに最適なホールである。 ・稽古事（子供も大人も）の発表会会場としても最適で大いに利用されている。 ・相模大野駅からも程近く、交通の便が良い。 	ウ
28	<p>規模が丁度良く、演者の表情、声、演じる様子が間近に見えて、大変楽しく観れる。</p> <p>大会場にはない良さがあり、是非残していただきたい。</p>	ウ
29	<p>見やすいので無くさないでほしい。</p>	ウ
30	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンホールと違い小さい会場なのでお芝居を観るのに、俳優さんの顔まで見られるのでちょうどいい。 ・鑑賞会で定期的に使用している。 	ウ

3 1	<p>演劇にとり大変使いやすい劇場である。</p> <p>改修しながら長く使えることを希望する。</p>		ウ
3 2	<p>私は相模原演劇鑑賞会のメンバーである。年に5回の鑑賞会の会場としてグリーンホールと共に使わせていただいている。また孫たちの発表会や友人たちの発表会等でも会場として使用され足を運ぶ。どうぞ、これらの会場として、今後も使用できるように是非是非維持してほしい。</p>		ウ
3 3	<p>私は、相模原市で45年間活動している女声合唱団マーガレットの団員である。1年半に1度、地域の皆さんをお招きして、入場無料の演奏会を行い喜んでいただいている。</p> <p>相模原市には相模原市合唱連盟に所属する約50の合唱団があるが、15人前後の中規模の合唱団が多くある。</p> <p>南市民ホールは、南区にあって、グリーンホール大ホール程大きくなく、多目的ホールよりは広い、音響に優れたホールである。施設利用料も抑えられているので、アマチュアの発表の場として、また市民が互いの芸術を楽しむ場として、大きな役割を果たしている。また、楽器や舞踏を楽しむ人たちにもこれまで同様、愛されていくと思う。</p> <p>従って、今後も適宜修繕、改修をしながら、南市民ホールの保守、維持をしていくべきと考える。</p>		ウ
3 4	<p>私達、相模原劇場鑑賞会では、観劇を中心として活動をしている。活動の要は観劇会であり、南市民ホールは重要な拠点である。代替としてグリーンホール相模大野が考えられるが、収容人員、音響などの設備環</p>		ウ

	<p>境から考えると、「大ホールでは大きすぎる」「多目的ホールでは設備不十分」と考えられる。</p> <p>南市民ホールは様々な団体やサークルの文化活動となり、そこから発信される成果は、市民及び相模原の行政にとって有意義なものであると確信する。</p>	
35	<p>たくさんの活動団体があって老若男女が活動している。手頃な出演料で発表できる場が必要である。改修してでも残していただきたいホールである。</p>	ウ
36	<p>相模原演劇鑑賞会で利用している。相模大野は交通の便もよく、駅から徒歩での利用が出来、収容400名位のホールが必要だと考える。</p>	ウ
37	<p>南区市内において安心して演劇鑑賞出来る所を取らないでほしい。</p>	ウ
38	<p>市民の催しが開催でき、安価な場所はここしかない。</p> <p>絶対になくさないでほしい。</p>	ウ
39	<p>南市民ホールは、自宅から近いし、夜遅くなっても見に行けるので、なくなってもほしくない。</p>	ウ
40	<p>演劇鑑賞会の会員である。</p> <p>南市民ホールは、文化活動の場となっている。芝居、コンサート等ちょうど良い大きさのホールであり、失くなってからでは遅すぎる。存続を心より願っている。</p>	ウ
41	<p>南市民ホールを廃止するとの方針を、ぜひ撤回されるようお願いする。演劇、音楽などの鑑賞と発表の場として、広く市民にその機会を保障することは自治体の責務である。是非存続に向けて検討してほしい。</p>	ウ

4 2	<p>南市民ホールについて、存続が必要だと考える。</p> <p>私は、マ・ヴィ・シャンソンに所属する者である。</p> <p>6 / 1 8 (土) に南市民ホールで第 2 7 回目のコンサートを行った。</p> <p>当施設は、「ホール部分の改修・更新は行わず、類似機能を持つ南区の施設への集約化に向けた取組を改革プランの期間中に実施します。」とあるが、類似機能を持つ南区の施設とは、相模女子大学グリーンホールを指すと思われる。しかし、大ホールでは収容人員が多すぎ、多目的室では少なすぎるので、収容人員が 4 0 0 名弱の南市民ホールが私たちには最適であると考えている。</p> <p>今後とも当施設でコンサートを続けていきたいと希望しているので、是非とも存続をお願いする。</p>		ウ
4 3	<p>相模原南市民ホールについて、今後とも必要だと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの席からでも見やすい。 ・演者の表情がよく見えて、親近感がある。 ・芝居やコンサートなど最適なホールである。ぜひ残してほしい。 		ウ
4 4	<p>今後とも必要と考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収容人数 (座席数) が丁度よい。 ・演者の表情がよく見え近いので声もきこえる。 ・南区に他に同様のホールが無い。 ・グリーンホールは大きすぎ、多目的ホールでは小さすぎる。 ・相模原市は文化的には遅れていて、政令指定都市として恥とも思える。 		ウ
4 5	<p>南市民ホールが「集約化」の名のもとに無くなるのは困る。</p> <p>現南市民ホールは南区役所とも隣接し、知名度も高く、交通便利な立</p>		ウ

	<p>地は市民にとって使い易い施設の一つと成っている。</p> <p>特に400人規模の収容が可能な施設が南区内にはない。大き過ぎず手狭でなく利用価値の高い施設である。</p> <p>高齢者への健康維持・増進といった行政面での配慮は必要かと思う。</p> <p>むしろ、現施設を高度化(バリアフリー)させ、より良い施設として市民の継続利用に供してほしい。</p>	
46	<p>相模原に来て約50年、その中で南市民ホールは数しれず使わせていただいた。</p> <p>私たちも、これからずっと南市民ホールにお世話になっていきたい。</p>	ウ
47	<p>いつも南市民ホールで演劇を観ている者である。南市民ホールは後ろの方の席でも見やすく、とても心地の良い劇場である。</p> <p>グリーンホールの多目的ホールはセットを作るのも大変そうだし、イスの環境も良くない。</p> <p>グリーンホール大ホールでは大きすぎる。南市民ホールをなんとか存続させてほしい。</p> <p>市内の南の方に住んでいる方は、あじさい会館や、杜のホールは遠いと言われる方が多く、結果、演劇、その他を観る機会が減ってしまうと危惧している。</p>	ウ
48	<p>相模原南市民ホールについて、今後も必要である。</p> <p>1988年、南市民ホールを拠点として演劇鑑賞会をスタートした。</p> <p>30年以上、市民の活動として、相模原に市民の力で芝居を呼び、観劇する活動を続けてきた。</p> <p>・小ホール公演には南市民ホールが適している。</p>	ウ

	<p>(グリーンホールの多目的ホールは、あまり小劇場公演用の舞台を上演するには適していない。)</p> <p>・現在、相模原演劇鑑賞会も会員の高齢化が進み、なかなか若者も呼び込めず、会員数の減少が続いている。現在の会員数で観劇する場合、南市民ホールは大変観やすく、音も聞きやすい大切なホールである。</p> <p>ぜひ、南市民ホールを残してほしい。</p>		
49	<p>子供の発表会や自身の趣味の会で使用していた。</p> <p>若い世代は金銭的に余裕がない中で、芸術にふれたり、人生を豊かに生きる為に、安価で借りられる南市民ホールに助けられながら、様々な活動を行ってきた。若い子育て世代でも手が出せる立派なホールはなくなったら困る。</p>		ウ
50	<p>貴(案)では、南市民ホールは「類似機能を持つ(略)施設への集約化」とされている。</p> <p>重要なことは、「集約化」において、質・量・規模がどのような視点で検討されるかである。例えば、演劇の場合はその内実と、それらは密接不可分であり、他の分野でも同じである。そのことを抜きにしての「集約化」は、演劇のみならず、文化・芸術等の発展を阻害しかねないと思う。</p> <p>様々な分野の方々が南市民ホールを利用し、そこから発信する効果は、市が提唱されている「シビック・プライド」醸成の一助にもなるはずである。</p> <p>中規模の南市民ホールの存在は極めて重要である。「集約化」ではなく、むしろ中規模ホールとしての利点を</p>	<p>集約化とは、複数ある類似機能を一つにまとめることを指しております。</p> <p>公共施設マネジメントの取組は、今あるすべての施設を同じように維持することが困難であることから、立地面や環境面での変化が生じることもありますが、集約化や複合化等による施設の見直しを進めながら、真に必要な公共サービスを維持していくことを目指しております。</p> <p>令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」においては、ホール機能という点に着目し、老朽化に伴う改修コストや稼働率等を鑑みて、南市民ホールを見直しの対象としたものであり、立地や客席数など、全てのご要望にお応えすることは難しい状況ですが、集約化</p>	ウ

	市・県外に向かって広く宣伝し、芸術・文化の街「相模原」としての活用に期待する。	後は、目的や活動内容に応じた施設をご利用いただくとともに、市としても、南区はもとより、市全体の公共施設を有効活用しながら、市民の皆様の文化活動の場や鑑賞機会を確保できるよう検討してまいります。	
5 1	相模原演劇鑑賞会は、「相模原市行財政構造改革プラン（案）」中の南市民ホールについて、既に意見を提出している。今回の「相模原市公共施設マネジメント推進プラン・アクションプログラム（案）」での「南市民ホール」は、「類似機能を持つ（中略）施設への集約化」と位置づけられている。重要なことは、「集約化」において、質・量・規模が演劇との関係の視点で如何に検討されるかである。演劇空間として、小、中、大という劇場が一般的に存在しているのは、劇場の質・量・規模が演劇の内実と密接不可分の関係にあるからである。そのことを抜きにした「集約化」は、文化・芸術を蔑ろにするだけでなく、市が提唱する「シビック・プライド」を阻害しかねないほど、不毛である。ここに、南市民ホールの存続を求めると同時に、貴案が検討されていく過程で、是非、演劇関係者の意見を取り入れられることを希望する。		ウ
5 2	時々コーラス団体の一員として、利用させて頂いている。今後南市民ホールを廃止することだが、代替の場所を新しく建設するのか？もし新しい場所を建設しないのであれば、今後どのような場所を利用したら良いのか。活動の場所がなくなってしまう。そこで南市民ホールを廃止する前に新しいホールを建設してほしい。我々の希望を消さないでほしい。	市として、南市民ホールの代替施設の建設予定はありません。 集約化後につきましては、目的や活動内容に応じた施設をご利用いただきますようお願いいたします。	ウ

5 3	<p>市の財政難も理解するが、400人くらいのホールが、多くの活動団体の発表の場になっていることも事実である。防災、福祉対策と同様に、文化の活動、維持も大切と考える。是非残していただきたいホールである。</p>	<p>ホールの規模につきましては、目的や活動内容に応じて利用しやすい規模や機能があると承知していますが、厳しい財政状況の中、すべてのご要望にお応えすることは難しい状況です。</p> <p>こうした中、南市民ホールは、建設から40年近く経過し、老朽化に伴う設備や建物の改修が必要な時期を迎え、多額の改修費用が必要となる一方、南区内にある他のホール機能を有する施設と比べ、稼働率が低い傾向にあることから、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、集約化の方向性を決定したものです。</p>	ウ
5 4	<p>芸術・文化の各種の発表会に使用できる定員500人前後の、まさに、中核的なホールは、南区には相模原南市民ホールしかない。</p> <p>これをグリーンホールに集約することなど言葉遊びみたいなものである。</p> <p>むしろ新しく建て替えて永久的に使えるような立派なホールを、芸術文化を愛する政令市民に提供して欲しいと思う。</p>	<p>こうした中、南市民ホールは、建設から40年近く経過し、老朽化に伴う設備や建物の改修が必要な時期を迎え、多額の改修費用が必要となる一方、南区内にある他のホール機能を有する施設と比べ、稼働率が低い傾向にあることから、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、集約化の方向性を決定したものです。</p> <p>集約化後は、目的や活動内容に応じた施設をご利用いただくとともに、市としましても、南区はもとより、市全体の公共施設を有効活用しながら、市民の皆様の文化活動の場や鑑賞機会を確保できるよう検討してまいります。</p>	ウ
5 5	<p>市の財政難は理解できないこともないが、文化芸術面を縮小していく方法は理解できない。</p> <p>なぜなら定員400人くらいのホールは、文化芸術関連の多くの団体にとってはなくてはならない施設である。それがなくなることは活動発表の場が失われることになる。是非残してほしい。</p>	<p>市としましても、南区はもとより、市全体の公共施設を有効活用しながら、市民の皆様の文化活動の場や鑑賞機会を確保できるよう検討してまいります。</p>	ウ
5 6	<p>私は今まで、スポーツをずっと続けていたが、すぐ近くの相模原南市民ホールで合唱団に入ってから、うたうこと、聴くこと、だけでなく、美しいもの（絵画など）にとっても興味を持つようになった。</p> <p>文化に触れる場所が身近にあったおかげで、私の生活のなかにスポーツだけでなく芸術の楽しみがうまれ、また文化を共有できる方々とめぐりあえたことにとても感謝している。これからも芸術を楽しむ豊かな場所として残してほしい。</p>	<p>文化芸術活動の促進や鑑賞機会を確保することは大変重要であると考えております。</p> <p>市としては、南市民ホールが担ってきた役割は尊重しつつ、集約化後は、その他の文化施設などを活用した機会の創出や情報発信の強化など、様々な方法や機会を通じて文化芸術の振興を図ってまいりたいと考えております。</p>	ウ

57	<p>東京からいつも仲間と一緒にお芝居を観に行っている。</p> <p>今回のことを聞き、是非良いホールなので、相模原市文化を発信するホールとして存続を願う。</p>		ウ
58	<p>このホールでお芝居や音楽を見たり聞いたりしているのです。</p>		ウ
59	<p>このホールはグリーンホール大、小ホールとはまた別の意味で地域に根ざしたホールとして、地域の住民のみならず、他地域の方々も気楽に聞くことができるホールだと思う。</p> <p>年配の我々のみならず、地元の若手の音楽愛好家や学校の生徒、児童も多く活用でき、未来の地域文化に貢献できるホールである。もしできたら、ホールの継続を希望する。</p> <p>第3セクターを地域住民と企業、学校と共に立上げる等、皆で可能性を考え、持続できるよう努めて、存続できることを希望する。</p>	<p>南市民ホールは、市民の皆様が芸術文化の鑑賞又は活動を行う場として、長年市民に親しまれてきた施設ですが、建設から40年近く経過し、老朽化に伴う設備や建物の改修が必要な時期を迎えています。</p> <p>ホールは特殊な構造や設備が多いため、他の公共施設と比較して多額の改修費用がかかる一方、南市民ホールは、南区内にある他のホール機能を有する施設と比べ、稼働率が低いなど、運営面での課題が多い状況です。</p> <p>このため、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、次の大規模改修は行わず、大ホールや多目的ホールのある相模女子大学グリーンホールなど、周辺のホール機能を有する施設への集約化に向けた取組を実施することとしたものです。</p> <p>なお、南市民ホールにつきましては、指定管理者制度の導入など、これまでも民間ノウハウを活用し、効率的・効果的な運営に努めているところでございます。</p>	ウ
60	<p>地域住民のフォーラムとして大変な貢献を果たしてきた南市民ホールの継続を心より願います。相模原市の財政が厳しい状況であることは理解している。グリーンホール、杜のホールと違い、小ホールとして、小団体のイベントには、是非必要で</p>	<p>南市民ホールは、市民の皆様が芸術文化の鑑賞又は活動を行う場として、長年市民に親しまれてきた施設ですが、今ある全ての施設を維持することは困難な状況にある中、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、集</p>	ウ

	<p>ある。ひとつの解決策として、ホール使用料の50%アップを提案する。</p>	<p>約化に向けた取組を実施することとしたものです。</p> <p>本市におきましては、100～300席の小ホールといたしましては、相模女子大学グリーンホールの多目的ホール(240席)など複数の施設があるほか、南市民ホール(394席)と同規模のホールとしては、杜のホールはしもと(535席)やあじさい会館ホール(358席)などがございます。</p> <p>立地や客席数など、全てのご要望にお応えすることは難しい状況ですが、集約化後は、目的や活動内容に応じた施設をご利用いただくとともに、市としましても、南区はもとより、市全体の公共施設を有効活用しながら、市民の皆様の文化活動の場や鑑賞機会を確保できるよう検討してまいります。</p> <p>なお、ご提案のホール使用料の値上げについては、ご意見として承ります。</p>	
<p>図書館相武台分館に関するもの</p>			
<p>61</p>	<p>アクションプログラム(案)本編11・12ページ(8・9ページ)によれば、「一般公共建築物の目標使用年数は60年とする」とある。だとすると、図書館相武台分館は昭和54年に建築されているので、あと17年は現存のまま使用できると考えていいのか?</p>	<p>目標使用年数は、建物としての目標使用年数を示したのですが、多くの公共施設の老朽化が進み、財政状況が一層の厳しさを増す中、全ての施設を現状のまま維持し続けることが困難な状況であることから、社会のニーズや時代の変化に合わせて、サービスの提供方法や施設の在り方を見直していく必要があるものと考えております。</p> <p>図書館相武台分館につきましては、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、令和9年度までに施設を廃止し、相武台地区内に必要な機能の確保を検討することとしております。</p>	<p>ウ</p>

		<p>今後は、利用者をはじめ、広く地域の皆様と意見交換を行いながら、必要な機能について検討を進めてまいります。</p>	
6 2	<p>相武台・新磯野地区の、少子高齢化社会のためには、図書館相武台分館は、今後も必要である、と考える。</p> <p>私は図書館相武台分館集会室にて、分館と共催で、隔週水曜、午前と午後（月2回・計4回）おはなし会を開催している「おはなしバスケット」の一員である。</p> <p>毎週水曜、集会室をお借りし、メンバー全員で絵本を選び、企画をし、練習をし、たくさん子どもたちに（時には高齢者などにも）絵本や本、パネルシアター、エプロンシアターなどを通して、読書や本の世界の素晴らしさを、伝えてきた。おはなしバスケットは、分館創立時頃から40年以上、おはなし会を一度も休まず続けてきた。</p> <p>私が「おはなしバスケット」に入ったのは、まだ0歳の赤ちゃんだった娘を連れて、分館を訪れていて、おはなし会に誘って声をかけていただいた事がきっかけである。当時初めての育児で心細くて、とても楽しく参加させてもらったのを覚えている。いつしか「おはなしバスケット」の会員になり、私のようなお母さんに声をかける側になって、絵本を通して、地域の子どもの笑顔を引き出すことに夢中になる日々を送っている。</p> <p>私たち「おはなしバスケット」は分館での活動のみならず、近隣小学校・幼稚園・保育園での、朝読書やイベント公演の依頼などは年間を通じて恒久的にあり、活動の幅は多岐</p>	<p>図書館相武台分館につきましては、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、令和9年度までに施設を廃止し、相武台地区内に必要な機能の確保を検討することとしております。現在、利用者等から様々なご意見をいただいていることから、利用状況等の分析を行っており、今後は、分析結果をもとに、利用者をはじめ、広く地域の皆様と意見交換を行いながら、蔵書や調べものに関する相談、読み聞かせのスペースなど、必要な機能について検討を進めてまいります。</p>	ウ

	<p>にわたっている。また、分館のご厚意で置かせていただいている倉庫に、イベント時に使用する、たくさんさんの機材（ブラックシアター用照明等）人形劇の木材、砂袋、人形たち、大型絵本、パネルシアター、などが大切にしまっている。これらは、相模原市に住む、またこれから誕生するであろう、小さな子どもたちの心を豊かにする手助けになる、大切な財産である。</p> <p>さらに、これからは、少子高齢化がますます進む。そんな時、分館の一室で、乳幼児と高齢者が一緒に手遊びをし、絵本を囲む会が、一種の清涼剤となり得る機会となることを、心から願っている。</p> <p>参考までに以下に、私たち「おはなしバスケット」がいただいた、受賞歴を記す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年 日本こどもの本研究会より読書コミュニティネットワーク賞受賞 ・平成24年 相模原市より表彰 ・平成26年 神奈川県図書館協会より表彰 ・平成26年 日本図書館協会より感謝状 ・平成27年 文部科学大臣賞受賞 ・平成27年 相模原市より功労賞受賞 <p>これらのことから、相武台・新磯野地区に根差した図書館相武台分館の役割は、今後も必要であると考え、廃館ではなく、改修・増築などの方向で見直していただきたい。</p>		
63	<p>計画全般についてざっと読んだ。当初の計画を見直して3期まで延長されたのだが、どうして60年が</p>	<p>今回の計画では、令和2年3月に策定した「相模原市公共建築物の長寿命化基本方針」を踏まえ、これま</p>	

	<p>80年に変更されたのかがわからない。</p> <p>でも、古くなった公共施設をばっさり廃止にせず、市民との対話を重視されたことは評価できると思う。</p> <p>やたらカタカナが多く、リーディング、アクションと意味がわからない。市民が理解できるようなネーミングを希望する。英語でうやむやにしているような感じがする。</p> <p>私は、相武台地区に住み図書館相武台分館が存続してほしいと思っている。9年度までになくなるのを危惧していたが。公共施設カルテ139には3期に更新となっていてほっとしている。</p> <p>それまでに地元住民の声をよく聞いて、納得できるようなアクションを期待する。市民と対話して決めていくという市長の姿勢は、言葉だけでなく行動で示していただきたいと思う。</p>	<p>で一律60年としていた建物の目標使用年数を、建物の規模や構造によっては80年を目指すこととしたものです。</p> <p>一方で、多くの公共施設の老朽化が進み、財政状況が一層の厳しさを増す中、全ての施設を現状のまま維持し続けることが困難な状況であることから、社会のニーズや時代の変化に合わせて、サービスの提供方法や施設の在り方を見直していく必要があるものと考えております。</p> <p>図書館相武台分館につきましては、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、令和9年度までに施設を廃止し、相武台地区内に必要な機能の確保を検討することとしております。</p> <p>今後は、利用者をはじめ、広く地域の皆様と意見交換を行いながら、必要な機能について検討を進めてまいります。</p> <p>なお、カタカナが多く分かりづらいというご指摘につきましては、文中において目的や趣旨などの説明も行うなどの工夫をしており、引き続き、市民の皆様に分かりやすい表現方法に努めてまいります。</p>	
64	<p>図書館相武台分館について、廃止とされているが、相武台公民館との複合もしくは統合の方向性については、利用者の利便性から理解は出来るが、一方で相武台公民館の立地から、特に小田急線相武台前駅近辺の居住の方、特にお子さんからすると距離的な面で不便に感じるかと思う。</p> <p>いずれにしても、廃止反対の署名を求める回覧が回ってきた事も事実であり、住民の思い出に繋がる場所</p>	<p>図書館相武台分館につきましては、令和3年4月に策定した「相模原市行財政構造改革プラン」において、令和9年度までに施設を廃止し、相武台地区内に必要な機能の確保を検討することとしております。</p> <p>今後は、利用者をはじめ、広く地域の皆様と意見交換を行いながら、必要な機能について検討を進めてまいります。</p> <p>なお、建物の活用については、今後の参考とさせていただきます。</p>	

	<p>が無くなるというのは、住民感情としてやはり受け入れがたいものもあると思うので、そうした事にも配慮して頂き、決定に際しては地域住民向けの説明会の開催等、十分合意形成を図る手順を踏んで頂きたいと思う。</p> <p>また、廃止の場合であっても相武台分館廃止後の建物については、これまで長く人によっては愛着をもって利用されてきた場所でもあると思うので、地域住民の憩いの場として残して頂きたいと個人的には考える。</p>		
相武台地区小学校に関するもの			
6 5	<p>相武台地区小学校統合について、自身が卒業した小学校が廃校の対象となっており寂しい気持ちもあるが、その事自体はやむを得ない部分もあると考えている。</p> <p>しかしながら、同様に廃校が決まっている光が丘地区の小学校においても、その後用地や校舎の使い方に関して有識者や大学院生を交えて色々検討がなされ、当該小学校の卒業生及び関係者に対する一定の配慮がなされている事を知り、また、同じ相武台地区にあった旧磯野台小についても、現在相武台公民館や、看護学校というような形で有意義に活用がなされており、廃校の方向で検討がされている「もえぎ台小学校」においても、地域住民や関係者を交え、今後の在り方について丁寧な議論や合意形成をお願いしたい。</p>	<p>相武台地区においては、児童数の減少に伴う過小規模校の解消に向け、保護者と地域の代表者で組織する「相武台周辺地域小・中学校の学習環境のあり方検討協議会」において検討が行われ、協議会からの報告を踏まえ、令和4年8月に、もえぎ台小学校を閉校し、相武台小学校及び緑台小学校の2校に再編する方針を決定したところです。</p> <p>今後は、学校がこれまで地域コミュニティの拠点としての役割を担っていたことなども踏まえつつ、市として将来の公共施設としての活用見込みを明らかにした上で、地域住民や民間など、様々な主体の方々のご意見を伺いながら、地域や市にとって望ましい活用方策を検討してまいりたいと考えております。</p>	イ
光が丘地区学校跡施設（青葉小学校）利活用基本構想に関するもの			
6 6	<p>園庭の配置変更が必要と考える。</p> <p>現状の校舎前南北より体育館前東西位置への変更。事務所及び公民館職員の連携により、正門からの不審</p>	<p>基本構想については、市民対話ワークショップの成果等を踏まえて、基本理念や5つの方針などを定めるものです。</p>	イ

	<p>者の侵入への対応や、日常から園児が同スペースを活用することで、地震発生時における体育館（避難所）への避難誘導が速やかにできるため。</p>	<p>園庭の配置などにつきましては、防犯や災害時の視点等を踏まえた検討をしていく必要があると考えており、いただいたご意見の趣旨を踏まえながら取り組んでまいります。</p>	
67	<p>現状の園庭場所に桜の木（落葉樹）を植え、日射光調節をおこなうことが必要と考える。</p> <p>夏は涼しくなり、冬は暖かい陽をうけることができることに加え、南橋本青葉線桜並木（並木2丁目付近）の名所を、桜の樹齢を踏まえて新たな名所として再構築するため。</p>	<p>基本構想については、市民対話ワークショップの成果等を踏まえて、基本理念や5つの方針などを定めるものです。</p> <p>いただいたご提案につきましては、今後の具体的な校庭の利活用を検討していく上での参考とさせていただきます。</p>	ウ
68	<p>校庭（フリースペース）の凸凹は芝生を植えることが最適であると考え。</p> <p>からっ風などによるほこり対策を講じるとともに、共働きの世代をはじめ、子供から高齢者まであらゆる世代が楽しみ利活用できる憩いの場とするため。</p>		ウ
69	<p>校庭（フリースペース）は、健康寿命を延ばすための施設・器具を新たに創設することが必要である。</p> <p>高齢化が著しい地区であることから、ジョギングコース（ウォーキング）：ロング（小学校の外周）＋ショート（校庭の外周）の2コース、並びに反復横跳び、踏み台昇降など筋力トレーニングやストレッチの要素がある器具など、健康寿命を延ばすための施設・器具を新たに整備するとともに、周辺住民の交流の場づくりを行う。</p>		ウ
70	<p>交通課題「狭い道路が多くて危険な場所がある」への対応は、公共交通の整備が必要である。</p> <p>最寄りのバス停となる、「千代田」「上溝保育園前」から「青葉小学校」</p>	<p>基本構想については、市民対話ワークショップの成果等を踏まえて、基本理念や5つの方針などを定めるものです。</p> <p>いただいた公共交通の整備につ</p>	ウ

	<p>への徒歩による移動時間は大人でも約15分程度かかる。園児を連れた場合は、1.5倍の時間を要するが、狭い道路が多くて歩道もなく危険な場所が散在している。</p> <p>特に、光が丘公民館に面する道路は片側歩道。しかも道半ばからは歩道が未整備である。加えて、公共施設を集約することは、より広範囲からの移動が求められ、自家用車の使用が多くなることからより事故の危険が高まる。加えて、車に乗らない方や子育てで移動手段が限られる共働き夫婦の円滑な移動をサポートすることも必要である。こうしたことから、公共交通（バス停「(仮称)青葉小前」）の創設や青葉小前を軸とした、コミュニティバスやデマンドバスの整備が必要と考える。</p> <p>既存のバス路線を変更（相05系統：弥栄2丁目 青葉小前 青葉児童館前）（淵36・淵37系統 青葉循環：弥栄小学校前 青葉小前 青葉児童館前）することも検討されたい。</p>	<p>きましては、現状難しいものと考えておりますが、施設再編に伴う周辺交通への影響等を踏まえながら、交通課題への対応についても検討してまいります。</p>	
71	<p>既存ストックを有効活用し、子どもに関する施設を中心とした公共施設の再編を行い将来にわたり持続可能な地域づくり基本構想（案）に賛成の立場から以下の通り提案する。</p> <p>【提案】</p> <p>発電量が天候に左右される太陽光パネルをバックアップし、電源の多重化に貢献するガスコージェネレーションシステムや停電対応型ガスエンジンヒートポンプシステム（GHP）の導入を提案する。</p> <p>【提案理由】</p> <p>近年頻発化する地震災害に加え、風水害などが例年のように発生して</p>	<p>基本構想については、市民対話ワークショップの成果等を踏まえて、基本理念や5つの方針などを定めるものです。</p> <p>いただいたご提案につきましては、今後の具体的な利活用を検討していく上での参考とさせていただきます。</p>	ウ

	<p>いる中、本構想では、既存ストックを「避難所としても使える、子どもや地域の活動の場」を基本とした利活用を検討するとし、また、再編に向けたアイデア・意見のキーワードでもある、「利用しやすさ・やさしさ」を実現するアイデアとして「屋上に太陽光パネルを設置し環境に配慮した建物にする」との意見も出されている。</p> <p>太陽光発電は停電時においても日照がある限り発電でき、避難所として利用される施設に電力供給が可能だが、発電量は天候に左右される。これをバックアップするシステムとして、ガス供給が継続する限りは空調や発電が可能な、コージェネレーションシステムや停電対応型GHPを導入し、エネルギー供給の多重化が必要と考える。</p> <p>これにより、脱炭素化の視点に加え、災害の多発・激甚化を踏まえたレジリエンス向上にもつながる。</p>		
72	<p>今後さらに少子高齢化を迎える相模原にとって、地域に開かれて誰もが行きたくなる場所づくりは必要だと考える。なぜならば、地域での支えあいが必要とされる時代で、お金がある人もない人もその場所があるから元気になる、そのつながりがあるから豊かに日々を送ることができる、そういった仕組み作りが必要だからと考える。またその施設を運営維持していくためには、収益についても考える必要があるのではないかと。今後人口は減り、労働生産人口もますます減っていく中、どのように経営していくかは重要な課題と考える。</p> <p>建物には地域や敷地内でとれた野</p>	<p>基本構想においては、学校のように子どもが主役となり、障害の有無にかかわらず、誰もが安心して利用でき、災害時の拠り所ともなる、みんなが集う光が丘地区の拠点として、基本理念を掲げております。</p> <p>利活用にあたっては、民間活力も視野にいれながら、再編後の管理・運営などの経営の視点を踏まえていくことが重要と考えており、今後、基本計画の策定にあたって、民間サウンディング調査などを実施し、具体的な検討をまいります。</p>	イ

	<p>菜、相模原の名産の豚肉を使ったレストランやカフェを設置してはどうか。従業員は元気な高齢者や、障がい者を活用する。できないところはITでカバーする。</p> <p>もともとある図書室は改築、改装し地域の開かれた図書室へ。空いた教室は、起業家への格安のレンタル事務所や企業のための相談スペース。イメージは佛子園のシェア金沢。</p> <p>第104回 佛子園(ぶっしえん) 成功の本質 リクルートワークス研究所 (works-i.com)</p> <p>運動場の一角には農地を作り、市民が参加できる市民農園やレストランのための農地。</p> <p>親子がいつでも遊びに来ることができるスペースや、いつでも気軽に相談できる相談窓口。同じく高齢者も気軽に相談できるまちの保健室のような相談場所の設置。</p> <p>もちろんお金がかかることなので、それを自治体や住民だけがさせるのではなく、民間や企業がかかわることが必要と考える。企業がかかわることで、人材の教育や育成、資金の利用方法などの専門的な知見をいただき、企業としても地域貢献の価値が付与される。様々なステークホルダーが活躍できれば、地域に循環が生まれるのではないかと考える。</p>		
津久井総合事務所周辺公共施設再整備基本方針に関するもの			
73	<p>盛んに市の財政について赤字の話が前提にあるが、令和4年7月現在は、市の財政は黒字になっている。</p> <p>行う基盤の財政の話は過去の間違っただけの状態にして、この話を進めるのは間違いだと思う。まず、財政の認識を正してから話を進めてほしい。</p>	<p>本市におきましては、昭和40年代から昭和50年代にかけて整備してきた公共施設が一斉に改修・更新時期を迎えますが、人口減少や少子高齢化等が進む中において、今ある全ての施設を維持することが困難な状況になることが想定されま</p>	ウ

	<p>整備の基本は、現状をもとにして再編ありきではなく、住民の必要性、要望をもとに提案してほしい。それから、赤字だと言いながらこれだけ多くの再編・再整備を提案していることに驚きを隠せない。</p>	<p>す。</p> <p>このため、公共施設マネジメントの取組においては、単に現時点の財政状況だけではなく、将来にわたり持続可能な公共サービスを提供するため、施設で提供する機能・サービスの見直しや、集約化・複合化等による施設の配置や規模の見直し等を行っているところです。</p> <p>津久井総合事務所につきましては、建設から約60年を経過し、建替えの時期を迎えるとともに、周辺にも改修又は更新が必要な時期を迎える施設が多くあることから、必要な機能やサービスは維持しつつ、複合化による利便性の向上や財政負担の軽減を図るため、一体的な再編・再整備の検討を行うこととしたものです。</p>	
今回の意見募集の趣旨・範囲と異なる意見			
74	<p>令和元年 文化芸術振興プラン</p> <p>以前から検討されている”市立美術館”についてである。美術館の置かれる場所は、橋本のような混雑した所ではなく、美しい津久井湖畔がよい。橋本からシャトルバスを提供することができることとよい。あるいは相模原の目玉である、JAXAの近くに設ける。JAXAは全国的にも有名であるし、市の中心地にあるので、美術館を訪れる人もたくさんいると考える。美術館で金銭的な事を第一に考えるのではなく、芸術性を求めることを第一にしてほしい。</p>	<p>いただいたご意見は、今後の文化・芸術の振興を検討していく上での参考とさせていただきます。</p>	エ
75	<p>令和元年 図書館基本計画</p> <p>現在、相武台分館の閉館が問題になっている。が、これに代わる公立の「児童図書館」が欲しい。カナダトロントにある児童図書館、ミュンヘンにある児童図書館とはいかない</p>	<p>いただいたご意見は、今後の図書館のあり方を検討していく上での参考とさせていただきます。</p>	エ

	までも。日本一の公立児童図書館を 目指したい。		
--	----------------------------	--	--